国際教育教材 スラジルボックス 貸し出しのご案内

滋賀県に暮らす外国人の約半数がブラジル人ということから 身近に触れる機会の多いブラジルの生活文化や習慣への理解を深め

多文化共生の意識を育むための一助として

「国際教育研究会 Glocal net Shiga」と在住ブラジル人の方々が協力して

「フラジルボックス」という教材を作りました。

ぜひ、総合的な学習の時間・国際理解教育・人権教育・教職員研修・PTA 研修などの場でご利用ください。

日用雑貨や写真等、 プラジルに関するもの およそ 40 アイテムを スーツケースに 詰め込んでお届け いたします!



もの&写真の解説 おすすめ授業案 実践例ビデオ等の 利用マニュアル付き!

貸出期間 上限2週間

貸出料は無料、但し送料のみご負担ください。

プラジルボックスには何が入っているの?

誕生日に関するもの

誕生日用ロウソク バロン(風船) 飴の包み紙 誕生日パーティ招待状 色付き砂糖 飴を包んだ見本

赤ちゃんにまつわるもの

ピアス付き赤ちゃん人形 出産祝い返しマスコット

食べ物に関するもの

やしの芽 フェイジャオーン ガラナジュース コーヒー生豆 ニョキーラ ニンニク潰し

書籍類

ブラジルと出会おう BRAZIL Brazil in the school 小学 4 年生算数教科書 漫画

) シマホン(マテ茶を飲む道具)

クイア ボンバ 台 マテ茶葉

写真教材

日系移民折り紙展 誕生日パーティー ピラルク シマホンの淹れ方 風景写真 学校、生活風景など

楽器

おもちゃ ペテッカ こま

ベリンバウ

インディオ・アマゾンに 関するもの

関するもの ピラルクのうろこ ピラルクの舌 ガラナ棒 インディオの装飾品

その他

その他 ブラジル地図 ブラジル国旗 リオ・グランデ・ド・ス-ル州地図 リオ・グランデ・ド・ス-ル州卓上旗 通貨 授業実践例ビデオ 利用マニュアル もの&写真の解説

授業案、料理レシピ

利用者アンケート

等

ご要望に応じて ブラジル人講師紹介等の ご相談にも応じます。

お問合せ・お申込先 (公財)滋賀県国際協会

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 1-1-20 ピアザ淡海 2 階電話 077-526-0931 Fax 077-510-0601 E-mail info@s-i-a.or.jp URL http://www.s-i-a.or.jp

ブラジルボックスを使った授業のようす



プラジルは、 いろいろな国 の人たちが移民してきた ので、 いろんな文化が根付 いているんですよ。

この 4 枚の写真を見るとわかるように、みなさんの近くにいる プラジルのお友だちの中には、おじいさんやひいおじいさんが 日本人のことが多いんですよ。



これって何に使うのかな?

みなさん、これが何だかわかりましたか? 実は、アマゾンの熱帯魚 ピラルクのうろこです。 爪を磨いだりするのに 便利なんですよ!

ブラジルボックスを活用した授業一例 「**ものと写真から学ぶブラジル**」

1) ポルトガル語でのあいさつレッスン

→ ボディランゲージもやってみよう!

2) ものランゲージ

ブラジルボックスに入っている小物の数々を各グループに配布し、直接手にとって、それが「何でできているのか?」「何に使うのか?」を考えるアクティビティ

→ 未知のものに触れるワクワク体験!

3) フォトランゲージ

数枚の写真を見せ、どの国の写真かを読み 解くアクティビティ

→ 実は、全部プラジルの写真なのだ!

4) ふりかえり

移民国家ブラジルの豊かな文化や歴史、日本人移民の話などをゲストティーチャーから紹介してもらう。

く参加した児童の声>

ぼくはブラジルのことをいろいろ知りました。 もの当てゲームでは、なんなのかわかりませんでした。 弓ににている楽器は、いい音が聞こえました。 こまを回すとき、こまにひもはまけたけど回せませんでした。 ぼくは、100年ぐらい前に日本人がブラジルにいっぱい行ったの を初めて知りました。 いつかブラジルに行きたいと思いました。

ブラジルボックスで見たものは、どれもめずらしい物ばかりでした。B 君のひいおじいちゃんか、おじいちゃんが日本人だというのを聞いてびっくりしました。

でもB君が日本よりきれいな所にいてうらやましく思いました。 大人になったら、B君にブラジルにつれていってもらいたいです。 (※ B君…ブラジル籍のクラスメイト)

<利用した教員の声>

先日は、ありがとうございました。

子どもたちも大変喜び、とりわけB君の生き生きとした顔が、心に残りました。

誕生日をあのようにみんなに祝ってもらっていたことを忘れずに、なんとか日本でまっすぐ伸びていってほしいと思います。 そのために、なんとか力を貸していきたいと思っています。

クイズ形式で実物を手で触って、自分たちで答えを考え、その 後説明を聞くスタイルだったので、どの子も意欲を持って取り組め ました。写真も、ブラジルの様々な地域を撮ってあり、移民国家で あることや様々な国の影響を受けていることや、広いので、いろい ろな地域があることがよくわかりました。

子どもたちにとっては、イメージを持ちにくい遠い国であるブラジルが、この「ブラジルボックス」の学習によって、急に身近なものに感じられたようでした。様々な品物の珍しさや迫力もさることながら、ブラジルから日本に来られたお二人の講師の生き生きとしたご指導が子どもたちに親しみやすいあたたかな雰囲気を与えてくださったと思います。ありがとうございました。